

参考様式3(第13条関係)

様式1 再生資源利用実施書 ー建設資材搬入工事用ー「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再資源化報告」対応版ー

1.工事概要

		発注担当者チェック欄				
発注機関を選択	大分類	▼		発注機関コード		
	中分類	▼		担当者	0	
	小分類	▼		TEL	0	
		法人番号	0			
		請負会社名	0			
		建設業許可の場合	0			
		解体工事業登録の場合	0			
		会社所在地	0			
		TEL	0			
		Email	0			
		請負会社コード*2	0			
		記入年月日	R	年	月	日
		工事責任者	0			
		調査票記入者	0			

工事名	0	工種を選択	▼	工事種別コード*3	0	請負金額	千 百 十 千 百 十 億 億 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用
工事施工場所	▼	住所コード	▼	0	令和 0 年 0 月 0 日から	令和 0 年 0 月 0 日まで	千 百 十 千 百 十 億 億 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入	千 百 十 千 百 十 億 億 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入
工事概要等	0	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)	0		令和 年 月 日	令和 年 月 日	再資源化等が完了した年月日	令和 年 月 日
								建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい

建築面積	百 十 万 万 千 百 十 一 0 m <sup>2</sup>	階 数	地上 0 階
延床面積	0 m <sup>2</sup>		地下 0 階
構造	0		
用途	0		

※解体工事については、建築面積をご記入いただかなくても結構です。

2.建設資材利用実施

建 設 資 材（新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況（再生資材を利用した場合に記入して下さい）							再生資源		
分 類	小 分 類	規 格	主な利用用途	利 用 量(A)	再生資材の名称	再生資材利用量(B)	再生資材の供給元施設、工事等の名称			供給元種類	施工条件	再生資材の供給元場所住所	住所コード	利用率
	コード*5		コード*6	小数点第三位まで	コード*7	小数点第三位まで				コード*8	コード*9		*4	B/A×100
特定建設資材	コンクリート			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
	合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %
	コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
	合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %
	木 材			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
	合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %
	アスファルト・コンクリート			トン		トン								0 %
			トン		トン								0 %	
合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %	
その他の建設資材	土 砂			締めm <sup>3</sup>		締めm <sup>3</sup>								0 %
				締めm <sup>3</sup>		締めm <sup>3</sup>								0 %
	合 計			0.000	締めm <sup>3</sup>	0.000	締めm <sup>3</sup>							0 %
	砕 石			m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>								0 %
				m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>								0 %
	合 計			0.000	m <sup>3</sup>	0.000	m <sup>3</sup>							0 %
	塩化ビニル管・継手			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
	合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %
	石膏ボード			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
	合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %
	その他の建設資材			トン		トン								0 %
				トン		トン								0 %
合 計			0.000	トン	0.000	トン							0 %	

コード*5 コンクリートについて 1.生コン(バージン骨材) 3.再生生コン(Co再生骨材M) 5.再生生コン(その他再生材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) コンクリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(バージン骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 5.その他 木材について 1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード アスファルト・コンクリートについて 1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン 3.細粒度アスコン 4.開粒度アスコン 5.改質アスコン 6.アスファルトモルタル 7.加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他 土砂について 1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土 9.再生コンクリート砂 10.山砂、山土などの新材(採取土、購入土) 砕石について 1.クラッシャーラン 2.粒度調整砕石 3.鉱さい 4.単粒度砕石 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 6.その他 塩化ビニル管・継手について 1.硬質塩化ビニル管 2.その他 石膏ボードについて 1.石膏ボード 2.シーリング石膏ボード 3.強化石膏ボード 4.化粧石膏ボード 5.石膏ラスボード 6.その他 その他の建設資材について (利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)	コード*6 アスファルト・コンクリートについて 1.表層 2.基層 3.上層路盤 4.歩道 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 土砂について 1.道路路体 2.路床 3.河川築堤 4.構造物等の裏込材、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他 砕石について 1.舗装の下層路盤材 2.再生密粒度アスコン 3.再生粗粒度アスコン 2.舗装の上層路盤材 5.再生改質アスコン 6.再生開粒度アスコン 3.構造物の裏込材、基礎材 4.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 4.その他 8.その他 塩化ビニル管・継手について 1.水道(配水)用 2.下水道用 3.ケープル用 4.農業用 5.設備用 6.その他 石膏ボードについて 1.壁 2.天井 3.その他 その他の建設資材について (利用用途を具体的に記入して下さい)	コード*7 コンクリートについて 1.再生生コン(Co再生骨材H) 2.再生生コン(Co再生骨材M) 3.再生生コン(Co再生骨材L) 4.再生生コン(その他再生材) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) 8.その他 コンクリート及び鉄から成る建設資材について 1.有筋コンクリート二次製品(リユース品) 2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材) 4.その他 木材について 1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード アスファルト・コンクリートについて 1.再生粗粒度アスコン 2.再生密粒度アスコン 3.再生細粒度アスコン 4.再生開粒度アスコン 5.再生改質アスコン 6.再生アスファルトモルタル 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材 8.その他 土砂について 1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土以外の泥土 6.浚渫土 7.土質改良土 8.建設汚泥処理土 9.再生コンクリート砂 砕石について 1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整砕石 3.鉱さい 4.その他 塩化ビニル管・継手について 1.再生硬質塩化ビニル管 2.その他 その他の建設資材について (利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)	コード*8 再生資材の供給元について 1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他	コード*9 施工条件について 1.再生材の利用の指示あり 2.再生材の利用の指示なし
---	---	--	--	---